

「大腸癌肝転移を対象とした前向きレジストリ研究 (多施設共同 前向き観察研究)」

1. 研究の対象

2021年10月1日から2026年9月30日までに、参加施設において大腸癌肝転移と診断された患者さんを対象とします。

2. 情報の利用目的及び利用方法

目的：大腸癌肝転移症例を前向きに集積し、肝転移に対する治療の有無及びその種類による無再発生存期間および全生存期間の解析を行い、予後因子の同定を行うことが目的です。

方法：『研究の対象』で記載した患者さんの診療情報を電子カルテから抽出し、収集した臨床情報を調査し、評価解析を行います。

研究期間：研究機関の長の許可後から2029年9月（集積期間：4年、追跡期間：3年）まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

【収集する試料】：なし

【収集する情報】：PS、性別、生年月日、治療開始前情報、原発巣情報、肝転移診断時治療内容、原発巣手術情報、肝転移に対しておこなった化学療法の治療内容、肝転移化学療法治療後効果、肝転移化学療法後の治療内容、肝転移に対する手術情報、肝転移巣の病理所見、肝転移切除後の治療内容、再発があった場合の治療および予後に関する情報

4. 外部への試料・情報の提供

『研究の対象』で記載した患者さんの診療情報を電子カルテから取得し、取得した臨床情報を大阪大学大学院医学系研究科 消化器外科学へ転送(郵送)をいたします。

研究に利用する情報には個人情報が含まれますが、院外に提出する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。また、研究用の番号とあなたの名前を結び付ける対応表を当院の研究責任者が作成し、情報提供の拒否の申し出があった場合や、診療情報との照合などの目的に使用します。対応表は、研究責任者が責任をもって適切に管理し、院外へ持ち出すことはありません。

情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

5. 研究組織

【研究代表者】

大阪労災病院 外科 鄭 充善

〒591-8025 大阪府堺市北区長曾根町 1179-3

TEL : 072-252-3561, FAX: 072-255-3349

【研究事務局・データセンター】

大阪大学消化器外科共同研究会

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-2-E2

大阪大学大学院医学系研究科消化器外科学 助教 野田 剛広、西田 尚弘

TEL : 06-6879-3251, FAX : 06-6879-3259

【共同研究機関】

大阪大学医学部附属病院、JCHO 大阪病院、JCHO 星ヶ丘医療センター、第二大阪警察病院、医誠会病院、大阪警察病院、大阪中央病院、JCHO 大阪みなと中央病院、大阪労災病院、大手前病院、加納総合病院、川崎病院、河内総合病院、関西ろうさい病院、紀南病院、近畿大学医学部奈良病院、近畿中央病院、国立病院機構大阪医療センター、済生会千里病院、彩都友誼会病院、四天王寺病院、市立芦屋病院、市立池田病院、市立伊丹病院、市立貝塚病院、市立川西病院、堺市立総合医療センター、市立吹田市民病院、市立豊中病院、清恵会病院、田仲北野田病院、多根総合病院、豊中緑ヶ丘病院、済生会富田林病院、西宮市立中央病院、日本生命病院、阪南中央病院、阪和住吉総合病院、市立東大阪医療センター、東宝塚さとう病院、兵庫県立西宮病院、大阪急性期・総合医療センター、大阪国際がんセンター、ベルランド総合病院、箕面市立病院、守口敬仁会病院、りんくう総合医療センター、大阪はびきの医療センター

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

当院の研究責任者：八尾市立病院 外科 吉岡 慎一

〒581-0069 大阪府八尾市龍華町一丁目 3 番 1 号

TEL : 072-922-0881、FAX : 072-924-4820